

船舶事故調査報告書

平成21年9月3日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委 員 横 山 鐵 男（部会長）
 委 員 山 本 哲 也
 委 員 根 本 美 奈

事故種類	乗揚
発生日時	平成20年8月15日 12時45分ごろ
発生場所	愛媛県今治市比岐島南岸 比岐島灯台から真方位117°400m付近 （概位 北緯34°03.4′ 東経133°06.1′）
事故調査の経過	平成20年10月1日、本事故の調査を広島地方海難審判理事所から引き継ぎ、調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が病気のため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	モーターボート ^{むつ} 睦丸、1.9トン 281-24404愛媛、個人所有 8.96m×2.07m×0.66m、FRP ディーゼル機関、88kW、昭和63年7月
乗組員等に関する情報	船長 男性 70歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和54年10月12日 免許証交付日 平成18年5月17日 （平成23年5月28日まで有効）
死傷者等	負傷 2人（船長及び同乗者が重傷を負った。）
損傷	船首船底部大破、船体亀裂
事故の経過	本船は、平成20年8月15日07時00分ごろ、船長ほか2人が乗船し、全員救命胴衣着用のうえ、愛媛県新居浜市中須賀の係留地を出港し、今治市四阪島周辺及び来島海峡大橋付近での釣りを終え帰航中、同日12時45分ごろ比岐島南岸の岩場に乗り揚げた。 負傷した同乗者が付近を航行中の漁船に救助を求め、同漁船が海上保安部に連絡し、巡視艇により全員が救助され病院に搬送された。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風 なし 海象：海上 平穏、潮汐 下げ潮の中央期

分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	不明 なし なし 本船は、比岐島南岸の岩場に船首部が乗り揚げたものと考えられる。 船長及び同乗者は、乗揚時の衝撃で負傷したのと考えられる。 事故発生に至る経過及び原因については、明らかにすることができなかった。
原因	本事故は、本船が比岐島南岸沖を航行中、同島南岸に向けて航行したため、南岸の岩場に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	